



※本資料は当社ホームページで公開しております動画「CAMベトナムウィークリー(毎週月曜更新)」を元に作成しております。右のQRコードからご視聴いただけます。



情報提供用資料

2025年1月27日

CAMベトナムウィークリー (先週のVN指数：1/17-1/24)



	週間	月間	YTD
VN指数	1.28%	-0.14%	-0.14%
VN30指数	1.84%	-0.53%	-0.53%
VN中型株指数	2.68%	0.37%	0.37%
VN小型株指数	-0.50%	-2.05%	-2.05%

先週のVN指数は1249.11ポイントから1265.05ポイントへと1.28%の上昇となりました。先週は、週半ばまで短期的な利益確定の売りなどに押される展開となりました。しかし、週後半にはトランプ米大統領が人工知能開発に向けた投資計画を発表し米国株が堅調に推移したこと、ベトナムの主要企業が総じて良好な決算を発表したこと、ベトナムの国家資本投資会社が、一部保有株の売却を発表し、政府の民営化への取り組みが示されたことなどを背景に上昇に転じました。規模別に見ますと、大型株のVN30指数が+1.84%、中型株指数が+2.68%とそれぞれ続伸しました。一方、小型株指数が-0.50%と反落しております。

	週間	月間	YTD
為替レート (ドン対円レート)	1.70%	0.18%	0.18%

通貨ベトナムドンにつきましては、米ドルに対して強含みの推移となりました。一方、ドル円相場は、日銀の追加利上げ観測がドル売り・円買いにつながる場面もございましたが、トランプ米大統領の関税強化への警戒感などから、米長期金利が高止まる中、週間ではドル高・円安となりました。ベトナムドンは円に対し+1.70%と上昇に転じております。

セクター	騰落率	セクター	騰落率
金融	3.1%	素材	0.2%
不動産	-0.2%	公益事業	0.2%
生活必需品	1.1%	エネルギー	-0.7%
一般消費財	3.8%	情報技術	2.8%
資本財	0.5%	ヘルスケア	-1.2%

セクター別に見ますと、7セクターが上昇しました。特に左下から2番目の一般消費財が+3.8%、左上の金融が+3.1%と続伸いたしました。一方、右下のヘルスケアなど3セクターが反落となっております。

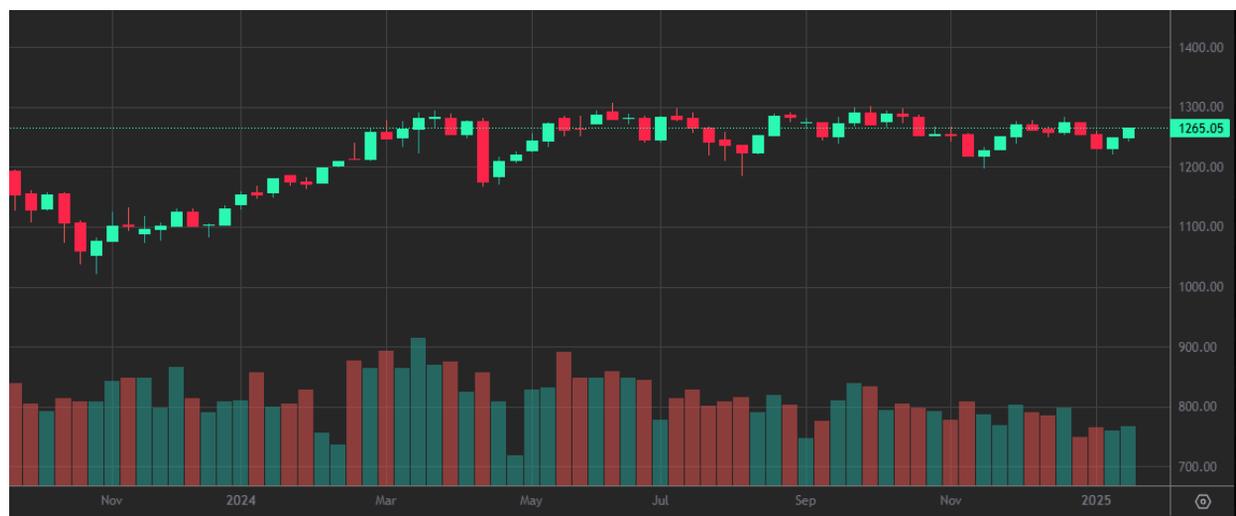


銘柄名[ティッカー]	騰落率
シーバンク（金融）[SSB]	+4.7%
ミリター・コマーシャル・バンク（金融）[MBB]	+4.2%
モバイル・ワールド（一般消費財）[MWG]	+4.2%

銘柄名[ティッカー]	騰落率
バオ・ベト・ホールディングス（金融）[BVH]	▲2.7%
PVパワー（公益事業）[POW]	▲2.1%
ビンホームズ（不動産）[VHM]	▲1.5%

大型株VN30指数構成銘柄の騰落率を見ますと、中堅民間銀行のシーバンクが+4.7%、大手民間銀行のミリター・コマーシャル・バンクが+4.2%、家電量販店大手のモバイル・ワールドが+4.2%とそれぞれ続伸しております。一方、下落銘柄は保険大手のバオ・ベト・ホールディングスが-2.7%、発電大手のPVパワーが-2.1%、不動産開発大手のビンホームズが-1.5%とそれぞれ反落しております。

VN指数直近1年の推移



先週のVN指数は2週連続で上昇となりました。発表が続いております昨年10-12月期の企業決算は堅調なものが多く業績は拡大基調にございます。一方、バリュエーション面では足元の予想PERは10.4倍と過去平均を下回る水準にあり、依然として割安感が注目されます。

尚、ベトナムのお正月テトの休暇が1月25日より始まり、市場は今週いっぱい休場となります。

以上